

ももフェスタ 2020

\\今回のピックアップ\\

『ももフェスタ』開催予告!

5月17日(日)10～15時に第1回『ももフェスタ』を桃花塾で開催します。どなたでも参加していただける、桃花塾の里山を巡るスタンプラリーや遊戯室でのステージイベントに抽選会、ショップ「パンジー」のカフェ、販売など盛りだくさんのお祭りです。これまで桃花塾をご覧いただく機会のなかった方もどうぞ遊びにお越しください。楽しいお祭りにしよう!と昨年からスタッフで会議を重ね、アイデアを出し合って準備を進めています。



永年勤続表彰を受けました

通所部就労・地域支援担当部長の藤井琢也さんが大阪府知事表彰を受けました。また、第二成人部生活支援担当部長の巢山益基さんと通所部職業指導員の澤田尚志さんが大阪府社会福祉協議会より永年勤続表彰を受けました。永年にわたる社会福祉への献身的な努力をされた功績が認められました。

今後とも職員一同、地域社会における使命と役割を再確認し、地域住民の方々や関係機関等との連携と協働に努めてまいります。



桃花塾・福祉親善大使

ももがちゃんコーナー

昨年11月22日に富田林市すばるホールで行われた桃花塾主催「第23回心と心のふれあいコンサート」に、ももがちゃんが参加しました。すばらしい演奏をしていただいたアルパ奏者の上之山幸代さんと中国琵琶奏者のエンキさんに利用者の方々と共に花束贈呈。

ももがちゃんも華やかな舞台上でスポットライトを浴びて会場の皆様から温かい拍手をいただき、楽しいひと時を過ごしました。



後援会入会案内

当法人では、当後援会の趣旨にご賛同いただき、ご支援くださる会員を募集しております。ぜひ当後援会に入会して、私たちの活動にご協力いただけないでしょうか。

◆会費/1口 500円 ◆賛助会費/1口 2,000円

事務局：〒584-0008 大阪府富田林市喜志2067 社会福祉法人 桃花塾内

TEL.0721-23-2076

(郵便振替)00940-4-6114

編集後記

インフルエンザが流行る季節ですが、今年は新型コロナウイルスが急速に広がっています。毎日報道され不安になりますが、手洗い・うがいをし人混みを避けるなど、普段の感染対策をしっかり行うことが大切ということです。

桃花塾でも利用者の方と職員の健康管理に引き続き留意してまいります。

編集担当 竹下桂子

令和2年2月5日発行 「桃花だより」第51号 発行元:社会福祉法人 桃花塾

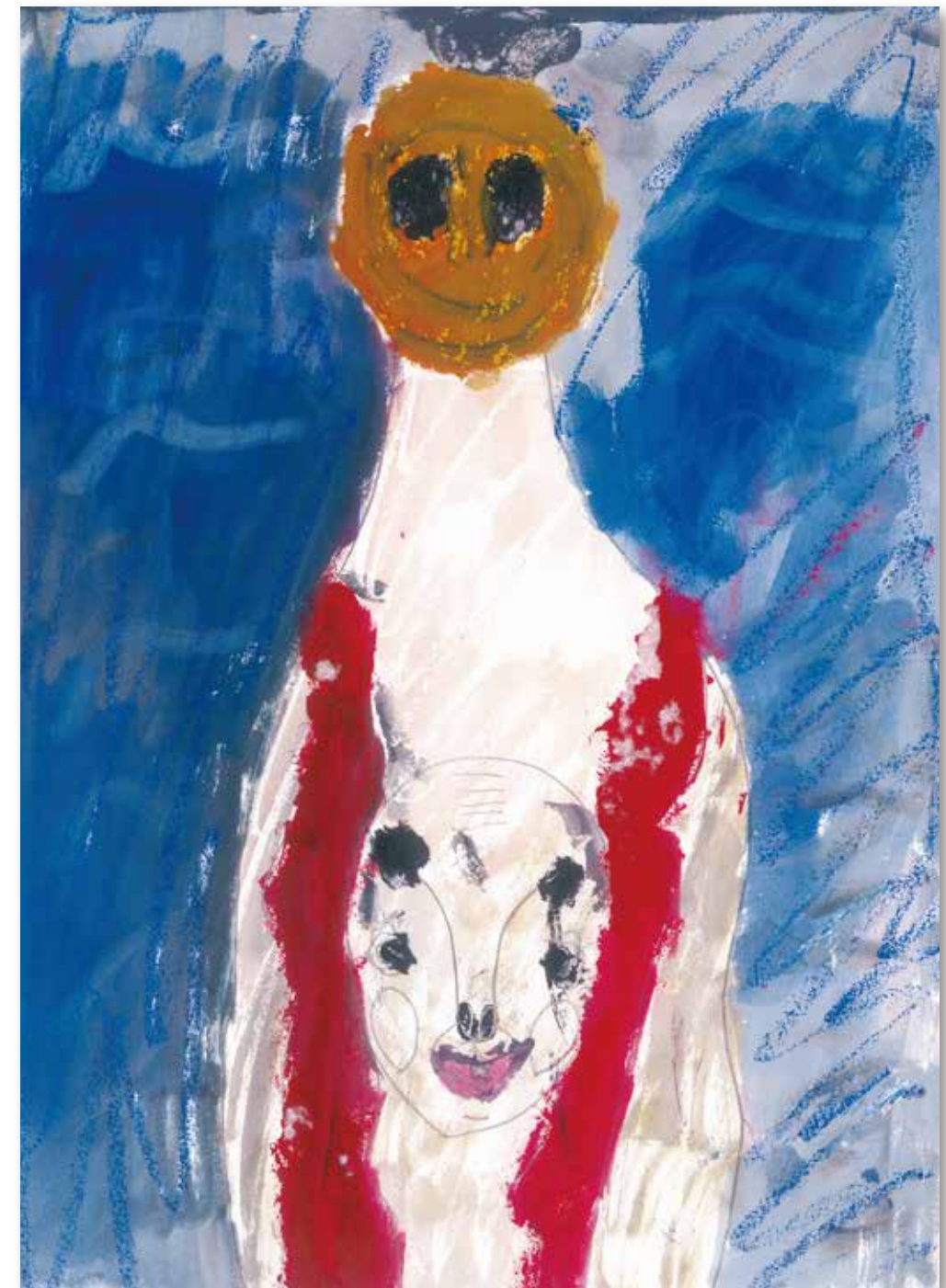
桃花塾 TOKAJUKU

1916年創立
今年で104年目です

桃花だより

From TOKAJUKU

〒584-0008 大阪府富田林市喜志2067番地 TEL.0721-23-2076 [E-mail] tokajuku@m3.kcn.ne.jp [URL] https://www.tokajuku.com/



伊藤 学さん 作

秋から冬の歳時記

～各部署より～

児童部



11月3日の祝日に四天王寺大学の学園祭へ児童部の子どもたちで遊びに行きました。以前、学生さんと一緒にダンスや演劇活動をおこなって以来ずっと交流させていただいているご縁です。

いろいろな屋台でそれぞれ自分の欲しいものを購入し、飲食やアトラクションを楽しんだ後は、学園祭ゲストのアーティストのライブイベントに大盛り上がり。皆さんとても満足した様子でした。次回もぜひ参加させていただきたいです。



成人部



12月19日に少し早いクリスマス祝会を開催しました。午前中はスーツを着用して厳かに行き、まだ外は明るいのでサンタクロースも「少し早いですが」と前置きをしながらもやって来てくれました。そしてスタッフ有志によるミニコンサート。午後はカジュアルな服装に着替えて皆さんお待ちかねのプレゼントタイムです。それぞれプレゼントを頂き、互いに見合ったり服を着用してみたり笑顔が溢れる楽しい時間を過ごすことができました。



第二成人部



年末に美味しいものを食べようと、12月31日に「ちゃんこ鍋会」を企画しました。野菜や肉たっぷりの鍋に皆さんの好きなご飯もの、とくれば鍋のシメは「おじや」だと思ったら熱いのが嫌ということで、スタッフ特製のドライカレーになりました。その他に鉄板焼きのリクエストに答えて「ビッグチーズイン鳥つくねハンバーグ」も。これらの豪華な調理実習が大晦日の昼食となり、ジュースで乾杯をしていただきました。皆さん完食し大満足。夜はそばを食べ、好きなテレビ番組を見て無事に年越しをしました。

年が明けてから1月7日には新年会として「令和2年いきなりバーベキュー会」。肉・野菜と、ご飯はチーズたっぷりのインディアンリゾットを皆さんで食べました。第二成人部の年末年始は食べてばかりの旨いもん紀行ですみません。今年もこんな第二成人部をよろしくお願いします。



通所部

昨年10月に開催した「みのりまつり」は利用者の方々の中から選ばれた実行委員が春からお世話をしていたさつまいもの芋掘りを皆さんで楽しみました。その後は運動場でチーム対抗スポーツゲーム！勝敗にかかわらず和気あいあいとした楽しい一日となりました。どんな企画にするのか、どうすれば皆が楽しめるのかということを毎回実行委員と職員で計画を練っています。

12月のピーチファームセールには大勢の地域の方にお越しいただきました。準備した野菜や園芸品販売は好評のうちに終了。この日を楽しみにしているという声もいただき、生産者の励みになっています。



キラキラと 夜を彩るイルミネーション

昨年イルミネーション用の飾りをご寄贈いただきました。たくさんの量があったため、各部署で分けてクリスマスから年始にかけて飾りました。建物の中からも外からも楽しめるように設置し、点灯するととても華やかになりました。利用者の方にも地域の方にも楽しんでいただけるように、また飾り方を工夫していきたいと思います。



グループホーム



新年には例年通り皆さんで叡福寺と美具久留御魂神社へ初詣に行きました。たくさんの参拝者の方でも賑わっていました。お寺の入り口には露店が並び、元日の雰囲気を楽しみました。神社では境内を散策しながら本殿まで行き、一年の健康と幸福を祈りました。境内で振る舞われた甘酒を美味しく頂きました。

ピーチネット

最近よく、「利用しているサービス事業所から計画相談員をつけるように言われたが、どこでお願いできるのか」とのご相談をお受けすることがあります。平成24年から計画相談支援という制度が始まり、『相談』の種類が増えました。それ自体が非常にわかりにくく、説明が難しい状況になっているように思われます。利用される方が混乱なく、スムーズに相談機能につながるができるような体制整備が求められています。



ピーチサークル

ピーチサークルでは昨年も子どもたちが楽しめるいろいろなプログラムを行いました。10月は桃花塾の農園でサツマイモ掘り。11月は大型の遊具で体を動かして楽しみ、12月はサンタさん登場でクリスマスを祝いました。親子で参加のため、子どもたちも安心して取り組み、驚きや発見を共有してもらうことができます。



ジェントルティーチング・コーナー

一桃花塾ではサービス提供の実践の基本をジェントルティーチングにしています。

ジョン先生の実践から～ウィルマさんとの出会い～(その2)

訪問した時、ウィルマさんはリビングルームにいて、ゆったりとした車椅子にうつむいて座っていました。ジョン先生はとても静かに彼女に近づき、車椅子のそばに片膝をついて、「やあ、私はジョンだよ。あなたと友だちになりたいんだけど」と温かなゆったりとした口調でこやかで、やはり温かな眼差しでウィルマさんをのぞきこみながら彼女の腕にそっと手を差ししのべました。ウィルマさんはジョン先生をチラッと見ましたが、それ以上の反応は示しませんでした。腕に手を置かれると、その手から腕を離し、頭をたたき始めました。ジョン先生は静かに待ち、忍耐強く接近することを繰り返しました。彼女に対して、「私はあなたの友だちだよ。あなたを傷つけることはしないよ」と優しく話しかけながらそっと手を肩にまわしたり腕に触れたりしました。やがてウィルマさんは腕や肩に手を置かれたり、そっと“ハグ”されることに抵抗を示さなくなり、微笑みを返したり自分からも手を差しのべるようになりました。

30年近い過去のことで、まるでジョン先生とウィルマさんが虹にでも包まれているかのような空間にいたことを今も鮮明に記憶しています。

ジェントルティーチングは交わりの感情を確立する実践ですが、その第一番目の柱が“安心と安全の感情を確立する”ことです。ジョン先生との関わりを通して、ウィルマさんの中に安心と安全の感情が生じてきました。(続く)

理事長 岩崎 正子